

■ 委員長報告概要 ■

		令和元年 5 月臨時会
		総務文教常任委員会
議 案 件 名	承認第 2 号 山陽小野田市税条例等の一部改正に関する専決処分について	
概 要	地方税法等の一部を改正する法律が平成 31 年 3 月 29 日に公布され、一部の規定を除き、平成 31 年 4 月 1 日に施行されたこと等に伴う所要の改正であり、地方自治法第 179 条第 1 項の規定により、平成 31 年 3 月 31 日に専決処分を行ったもの	
論点又は質疑 によって明らか になった事項	<p>*改正の内容は、ふるさと納税制度における寄附金税額控除の見直し、住宅ローン控除の拡充に伴う措置、固定資産税の負担軽減措置として、高規格堤防の整備に伴う建替家屋に係る固定資産税の減額措置の創設等である。</p> <p>*ふるさと納税については、寄附金の募集を適正に実施し、返礼品の返礼割合が 3 割以下で地場産品としている地方団体を、総務大臣が地方財政審議会の意見を聴いた上で、ふるさと納税における特例控除が受けられる地方団体として指定する。</p> <p>*住宅ローン控除の拡充については、消費税率の引上げに当たり、需要変動の平準化に向けた取組として、消費税率 10% が適用される住宅を取得し、令和元年 10 月 1 日から令和 2 年 12 月 31 日までの間に入居した場合には、所得税の住宅ローン控除が現在の 10 年間から 3 年延長され 13 年間となる。</p> <p>*固定資産税の負担軽減措置として、高規格堤防の整備に伴う建替家屋に係る固定資産税の減額措置の創設等については、本市には該当するものはない。</p>	
討 論	討論なし	
結 果	全員賛成で承認	

■ 委員長報告概要 ■

		令和元年 5 月 臨時会
		総務文教常任委員会
議 案 件 名	承認第 3 号 山陽小野田市都市計画税条例の一部を改正する条例の一部改正に関する専決処分について	
概 要	地方税法等の一部を改正する法律が平成 31 年 3 月 29 日に公布され、一部の規定を除き、平成 31 年 4 月 1 日に施行されたこと等に伴う所要の改正であり、地方自治法第 179 条第 1 項の規定により、平成 31 年 3 月 31 日に専決処分を行ったもの	
論点又は質疑 によって明らか になった事項	* 引用規定の追加、条ずれ、項ずれ、条文の書きぶりなどの整理等に伴う内容である	
討 論	討論なし	
結 果	全員賛成で承認	

■ 委員長報告概要 ■

	令和元年 5 月臨時会
	産業建設常任委員会
議 案 件 名	議案第 50 号 令和元年度山陽小野田市小型自動車競走事業特別会計補正予算(第 2 回)について
概 要	<p>今回の補正は、平成 30 年度の決算見込みについて歳入が歳出に不足するため、地方自治法施行令第 166 条の 2 の規定に基づき、令和元年度の歳入を繰り上げてこれに充用しようとするもので、歳入歳出予算総額に、それぞれ 12 億 6,000 万円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ 128 億 8,895 万 6,000 円とするものである。</p>
論点又は質疑 によって明らか になった事項	<p>「売上げがかなり伸びているが、昨年度の繰上充用額と差がないのは」との問いに「二つの基金へ 2,945 万 9,000 円積み増しをしたことによる。また、実質単年度収支は平成 30 年度の単年度収支 875 万 4,000 円を加えた 3,821 万 3,000 円である」との答弁。</p> <p>「本場売上減少の要因と対応策は」との問いに「要因は民間ポータル、ネット投票が重点的になっていること。対策としては公式の電話投票サイトの会員にターゲットを絞り、本場へ誘導する策を全場で協議しており、活性化策を見い出していく」との答弁。</p> <p>「レース場を活用したイベントにより、ファンを取り戻す計画は」との問いに「山陽商工会議所青年部主催のぶちうまフェスタは 29 年度、30 年度来場者増となった。今後も青年会議所や日本写真判定等も含め、活性化を考えていく」との答弁。</p> <p>「パラサイクリングの練習基地となっているが、選手からのバリアフリー化要望は」との問いに「要望は直接聞いたことはないが、選手宿舎のトイレ改修の事業は行っている」との答弁。</p> <p>「売上向上策で女性レーサーについての考えは」との問いに「現</p>

在 34 期生の訓練生を養成中で、山陽配属予定選手 4 名のうち 2 名が女性で、施行者としても期待をしている」との答弁。

「他の公営競技では来場者増を目的に常設的な子供向け施設があるが、その計画については」との問いに「直営の頃はあったが、老朽化から危険との判断で撤去した。今後は家族連れでも来やすいような取組も含め、本場開催の魅力という部分について鋭意努力する」との答弁。

「以前から指摘の駐車場についての計画はどうなっているか」との問いに「ミッドナイトレースを軌道に乗せることを重点に置いており、スタンド改修など全体計画の中で駐車場についても考えていきたい」との答弁。

「ミッドナイトレースの実施は予定どおりか」との問いに「照明関係については、現在、地質調査を終えたところで、8 月の中下旬に完成予定である」との答弁。

「リース料の完済は令和 8 年となっているが、前倒しでの返済は考えているか」との問いに「平準化して令和 8 年となっている。設備整備の基金積立が必要であるが、リース料の相手先がオートレース振興協会であり、話はしていきたい」との答弁。

「現在の重賞式会員数は」との問いに「平成 30 年 4 月 1 日で約 1 万 9,000 人であったが、現在は約 9 万 4,000 人となっている。」との答弁。

討 論

討論なし

結 果

全員賛成で可決